



しかはま自然観察会

のらえもん

2020 年度

No. 14

2021. 02, 6

『 人も 自然も みんな友だち 』

第14回活動 押し花遊び 4回目

コロナ禍、そして、
緊急事態宣言が発令中のため、中止。

○押し花遊び

この活動は、くり返すたびにおもしろさが増して来るようでした。

公園や田んぼのあぜ道に生えている、みんなから疎んじられているようなペンペン草やカタバミなどの野草を押し花にしておきます。本の中に挟んで重しをし、よく乾燥させたものを使います。

ひと工夫すると、味わい深いしおりや絵はがきができます。

4回目の活動は、子どもたちにはテーブルクロスを、保護者には絵はがきを作ってもらおうと考えていました。

会場の鹿浜五色桜小の校長先生からは、気持ちよく「使ってください」といわれていたのですが・・・。

押し花遊びの技術は、故林ふみ子さんに教えてもらったのです。

林さんは、みなかみ町藤原に住み、民宿「やまびこ」を経営していました。そのかたわら、趣味の俳句や押し花で絵画を作っていました。苔・落ち葉・木の皮などをつかった絵画は、まるで絵の具でかいたようでした。

もう八年前にいただいた年賀状をここに掲載させてもらいます。

スキーをしている絵は、すべて押し花で描いたものなのです。

「初旅はわが産土神の鎮守さま」

この俳句は、藤原にたくさんある十二神の一つをを御参りする林さんの様子を思い出させてくれます。

